

用が国会の議論を経ずに支出される予備費で賄われること、世論が分かれていること、國民に弔意の表明を求めないとしているが、公共機関や教育機関では混乱を招く懸念があることなどから、本議案に賛成する。

▷ 個人の葬儀を国が行う根拠法はなく、これを税金で賄うこととは、法のもとの平等や信教の自由などを定めた憲法に反する。また、安倍氏の業績への評価は定まっておらず、批判的な意見もあることから、本議案に賛成する。

▷ 国民の反対意見が多く、国全体で儀式を行う状況ではない。また、法律による行政の原理に抵触するほか、憲法上の問題がある。さらに、国家や国葬の在り方について、議会、行政、市民が活発な議論を行っていく必要があると考え、本議案に賛成する。

▶反対討論

▷ 安倍元首相が戦後最長の在籍期間の中で民意を得てきたことは十分な功績であり、4つの裁判所で差し止め請求が棄却されていることから、法的に国葬を止めることはできないと考える。岸田首相も国民への説明や検証を明言していることから、本議案に反対する。

世界平和統一家庭連合（旧統一協会）と国会議員とのかかわりを徹底解明することを国に求める意見書について

本議案は、山田大助議員ほか12人から共同提案されました。

意見書の要旨

国においては、第三者委員会の設置など、旧統一協会と国会議員とのかかわりを徹底解明することを求める。

意見書提出先 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、文部科学大臣

▶議案質疑

問 信者との関わりを調査することは、信教の自由を侵害するものと考えるが。

答 反社会的な活動により選挙や政策が歪められることは、信教の自由を超えた部分であるため、この関わりを調べることは信教の自由に踏み込むものではないと考えている。

問 すでに政党が独自の調査を行っている中で、重ねて意見書を提出する意味は。

答 政党による調査結果の公表後も申告漏れなどが明らかになっており、世論調査でも十分に解明できていないとの意見が多い中で、

改めて国民の不信感を払しょくするための手段を取ることが、議員の役割と考えている。

▶賛成討論

▷ 現在多くの人々が旧統一協会の被害に苦しんでおり、ジェンダー政策への介入や家庭崩壊など、一刻も早い被害者救済が求められる。各政党による詳細な調査や国会での追及によって議員との関わりを徹底的に解明すべきであると考え、本議案に賛成する。

▷ 旧統一協会が寄附の強要や靈感商法を行う反社会的な集団であること、議員と関係を持つことで被害が拡大してきたこと、選挙や政策が歪められた疑惑があること、多くの国民が議員と旧統一協会の関係の徹底解明を求めていることから、本議案に賛成する。

▶反対討論

▷ 靈感商法や多額寄附の問題は信仰とは分けて対応すべきであり、消費者裁判手続特例法や改正消費者契約法の施行により靈感商法への規制も強化された。今後は寄附の上限規制を設けるなどの対応が立法府の仕事であると考え、本議案に反対する。

令和4年9月定例会

審議結果

◇議案の概要は市議会ホームページから確認できます。

すべての議員が賛成した議案（議長を除く）

議案番号	付託委員会	議案名	議案番号	付託委員会	議案名
市長提出第58号	総務	越谷市職員の休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第72号	予算決算	令和4年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第59号	総務	越谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第73号	予算決算	令和4年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第60号	民生	越谷市墓地、埋葬等に関する法律施行条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第74号	予算決算	令和4年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第62号	環境経済・建設	越谷市手数料条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第75号	予算決算	令和4年度越谷市公共用地先行取得事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第63号	環境経済・建設	市道路線の廃止について	市長提出第77号	予算決算	令和3年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第64号	環境経済・建設	市道路線の認定について	市長提出第78号	予算決算	令和3年度越谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第66号	子ども・教育	損害賠償額を定め和解することについて	市長提出第80号	予算決算	令和3年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第67号	予算決算	令和4年度越谷市一般会計補正予算（第5号）について	市長提出第81号	予算決算	令和3年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第68号	予算決算	令和4年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	市長提出第82号	予算決算	令和3年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第69号	予算決算	令和4年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	市長提出第83号	予算決算	令和3年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第70号	予算決算	令和4年度越谷市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	市長提出第84号	予算決算	令和3年度越谷市公共用地先行取得事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第71号	予算決算	令和4年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算（第1号）について	市長提出第85号	予算決算	令和3年度越谷市病院事業会計決算認定について

賛否が分かれた議案

議案番号	付託委員会	議案名	会派名	自由民主党越谷市議団				公明党越谷市議団				立憲・市民ネット				日本共産党				刷新クラブ				維				無所属				本会議議決結果					
				議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰
市長提出第61号	民生	越谷市立病院の診療費等に関する条例の一部を改正する条例制定について	議員名	佳司	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰
市長提出第65号	子ども・教育	越谷市立小中一貫校整備PF1事業に係る特定事業契約の締結について	議員名	佳司	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰
市長提出第76号	予算決算	令和3年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について	議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰	
市長提出第79号	予算決算	令和3年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰	
市長提出第86号	予算決算	令和3年度越谷市公共下水道事業会計利益処分及び決算認定について	議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰	
議員提出第7号	省略	安倍元首相の国葬について慎重な国会審議や国民的な議論をおこない、中止することを国に求める意見書について	議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰	
議員提出第8号	省略	世界平和統一家庭連合（旧統一協会）と国会議員とのかかわりを徹底解明することを国に求める意見書について	議員名	野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	野口	立澤	岡野	守屋	竹内	瀬賀	畠谷	久保田	細川	後藤	松田	山田	清水	大田	山田	金子	宮川	工藤	大和田	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地	小出水	宏泰	

凡例 ○…賛成 ×…反対 議…議長（議長は採決に加わりません）

会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維は「日本維新の会」の略

«越谷市議会議員 条例定数=32人 現員数=32人»